

グローバル COE プログラム「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」  
「コンフリクトの人文」セミナー 第 45 回

## クレズマー・シンポジウム 東欧ユダヤ人の音楽への招待

主催: ストロームさん・シュウオーツさんを招聘する会

(連絡先: 松山大学 黒田研究室)

電話: 089-926-7783 / Email: kuroda@cc.matsuyama-u.ac.jp

アメリカから専門家 2 人をお招きして、「クレズマー」(東欧ユダヤ人の音楽)について、大阪と東京でシンポジウムを行ないます。ご関心のある方のご来場をお待ちしています(全日程無料)。なお 5 日のワークショップへの参加、6 日のコンサートと一緒に演奏することをご希望の方は、事前に黒田研究室までメールでご連絡ください。

### ■大阪セッション■

大阪大学 21 世紀壊徳堂 阪急電車宝塚線 石橋駅 特急・急行停車 下車徒歩約 15 分

<http://21c-kaitokudo.osaka-u.ac.jp/30a230af30bb30b9/>

### ■3 月 5 日 金

16 時～17 時 30 分 クレズマー・ワークショップ(翌日のためのリハーサルを兼ねる)

18 時～20 時 17 時半開場 「クレズマー集中討議」(「コンフリクトの人文」セミナー 通訳なし(コメントイター: 大阪大学・伊東信宏さん))

### ■3 月 6 日 土

13 時半開場 14 時～16 時 一般向けレクチャー・コンサート 部分通訳のみ(ゲスト: 樋上千寿さん(オルケステル・ドレイデル)、他)

### ■東京セッション■

立教大学 太刀川記念館 3 階多目的ホール 池袋駅西口徒歩 7 分 立教大学キャンパス内

[http://www.rikkyo.ac.jp/aboutus/profile/facilities/tachikawa\\_hall/](http://www.rikkyo.ac.jp/aboutus/profile/facilities/tachikawa_hall/)

### ■3 月 8 日 月

17 時 30 分開場 18 時～20 時 「クレズマーの楽しさへの招待」 一般向けレクチャー+コンサート 通訳あり

### ■招待講師のプロフィール■

イエール・ストローム(Yale Strom)氏

現在の正式の肩書きはサン・ディエゴ州立大学のアーティスト・イン・レジデンス。東欧ユダヤ人とその音楽について、すでに 1980 年代からフリーのライターとして著書を出版し、次のタイトルはクレズマー音楽について書かれた、スタンダードになる研究書である。

*“The Book of Klezmer: The History, The Music, The Folklore from the 14th Century to the 21st”* A Cappella Books, Chicago



ストローム氏の特徴は東欧を幅広くフィールド・ワークしている点で、これらの実績を踏まえて多くの著作を出しているだけでなく、音楽 CD・ドキュメンタリー映画などの製作もしている。さらにストローム氏は Hot Pstromi なるバンドを率いるフィドラーでもあり、アメリカ国内の代表的クレズマーと演奏するだけでなく、フィールド・ワークで訪れた各地(ロシアのビロビジャンを含む)で、現地のミュージシャン(ロマのミュージシャンを含む)と共演をしている。

ストローム氏はクレズマー研究の第一人者として、アメリカ内外の機関のセミナー(クレズマーやイディッシュ)で、これまでに多くの講演をしてきた実績がある。

<http://www.yalestrom.com/>

エリザベス・シュウォーツ(Elizabeth Schwartz)氏

ストローム氏のご伴侶で、ルーマニアン・スタイルの歌手。アメリカ内外でコンサート活動をし、セミナーの講師も務めてきた。これまでに複数の CD をリリース。

シュウォーツ氏の詳細については以下の参照:

<http://www.voiceofklezmer.com/index.html>

#### ■レクチャーの内容(予定)■

イェール・ストローム氏

- ・ストローム氏が中欧と東欧で行なった民俗学調査の実際
- ・クレズマー音楽とはなにか?、ロマ音楽とどこが違うか?
- ・デイヴ・タラスがアメリカのクレズマーにもたらしたもの(デイヴ・タラスはアメリカのクレズマー先駆者)

エリザベス・シュウォーツ氏

- ・ルーマニア民謡とルーマニア・クレズマー音楽との類似性

#### ■共催■

大阪大学グローバル COE「コンフリクトの人文国際研究教育拠点」研究プロジェクト「ヴィジュアル・アートにおけるグローバル・コンフリクトの研究」「音楽の生産・消費・流通におけるコンフリクト」「美的近代におけるローカリズムと反ローカリズム」「シオニズムの考古学」

神戸・ユダヤ文化研究会

科研基盤 B「ユーラシア・ユダヤ現代史の構築」(代表者:高尾千津子)

科研挑戦的萌芽「アメリカ移民後の東欧系ユダヤ人の音楽(クレズマー)に関する文化史的研究」(代表者:黒田晴之)

